

「入学・進級おめでとうございます」

愛と光の夢あたらしく、学ぶところに 太陽の熱を集めて、かおる春、このよき季節に新年度が始まりました。

生徒の皆さん、そして、保護者の皆様、入学・進級おめでとうございます。泰平中に着任して、2年目を迎えました。校長の宮内 和典(みやうち かずのり)です。昨年度と変わりなく、本校の教育活動に御理解と御協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

さて、令和7年4月8日(火)に第48回入学式を、新入生の保護者の皆様、御来賓の皆様をお招きし無事に挙行することができました。担任より呼名され、返事をして起立する姿や、制服に身を包み、緊張した様子を見ていると、中学校生活への期待や意欲が伝わり、素晴らしい入学式となりました。新入生の皆さんには、入学式当日の喜び、抱負や決意など、初心を忘れることなくもち続けて欲しいと願っています。そして、式辞でも紹介しましたが、本校の校訓である「礼を正し 場を清め 時を守る」を凡事徹底し、中学校生活を送ってほしいと思います。泰平中学校での3年間というかけがえのない、貴重な時間を大切にしてください。

また、令和7年度の始業式では、年度をまたぎひとまわり成長した、新2年生と新3年生の姿にたくましさを感じました。新入生の良き相談相手として泰平中学校のよさを伝え、共に切磋琢磨して学校での様々な活動を前に進めていってくれることを心から期待しています。そして、新3年生は、最終学年として充実した中学校生活の中で、進路に向けた取り組みを本格化させ、新2年生は、1年生と3年生を支えながら、自分も輝くことのできるような取り組みに打ち込むことを期待しています。

今から、一年後、皆さんはどのように変容しているでしょうか。皆さんの幅広い才能が地道な努力により開花し、多方面で活かされ、凛々しく成長していることを想像すると、とても楽しみです。

【保護者・地域の皆様へ】

昨年度まで泰平中学校を支えてくださった、教職員が異動となりました。しかし、新たな教職員が加わり、新年度のスタートを切っています。教職員の入れ替わりはありますが、本校では教職員一同、生徒たちの成長を願い、真剣に議論して教育活動に引き続き取り組んでまいります。言うまでもないことですが、教育とは学校だけで成り立つものではありません。今後も、家庭や地域の方の御理解と御協力をいただきながら、教育活動を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。